

## 霞ヶ浦医療センターを受診された患者様へ

\* 当院では、下記の臨床研究を実施しております。

\* 研究は全て当院倫理審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受けております。

\* 本研究の対象者に該当する可能性がある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合また質問等おありになる場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

\* もし、診療情報提供をご了解いただけない場合においても、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは全くございません。

\* 研究はあくまで日常診療から集積された既存の診療情報を利用するものであり、新たに患者の皆様は何らかの負担が生じることはございませんので、ご安心ください。

研究課題名 (承認番号)	大腸切除術後の食事摂取量に影響を与える因子の検討 (30-6)
研究責任者の氏名 (部門)	宮本 高明 (霞ヶ浦医療センターリハビリテーション科)
研究の対象期間	2016年1月1日から2018年3月31日までに霞ヶ浦医療センター消化器外科に入院し、大腸癌に対し開腹手術を施行した患者様を対象としています。
研究の目的	手術後の食事摂取量は術後の回復と関係しています。本研究の目的は、食事摂取量が何により影響を受けているかを調査することです。
研究の概要	手術後の食事摂取量と、手術前の筋肉量や血液データ等様々な要因との関係を調査します。その中でも、今回は全身筋量の減少状態 (サルコペニア) との関連に注目しています。
研究に使用される項目	①基礎情報:年齢、性別、在院日数、転帰、身長、体重、体格指数 (Body Mass Index ; BMI)、診断名、術式、輸血の有無、尿量、筋量、食事摂取量。 ②血液データ:血清アルブミン値 (Albumin; Alb)、総リンパ球数 (Total lymphocytes; TLC)、ヘモグロビン濃度 (Hemoglobin; Hb)、栄養状態評価、C反応性蛋白 (C- Reactive Protein; CRP)。
個人情報の保護について	情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。
共同研究機関の有無 (名称、責任者氏名)	無
備考	

お問い合わせ先：〒300-8585 茨城県土浦市下高津 2-7-14

独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター (電話：029-822-5050)